



SAITAMA-SHINTOSHIN
NEW CITY PLANNING



さいたま新都心 将来ビジョン

令和6年3月 さいたま市

はじめに

さいたま新都心は、昭和 61（1986）年に旧大宮市・旧浦和市が第 4 次首都圏基本計画における業務核都市の指定を受け、国の広域行政機能や文化、交流、大規模オフィス等の高次な都市機能を集積してきました。

平成 26（2014）年 3 月には、課題として残されていた周辺地域の大規模な土地利用の転換、災害拠点病院整備の促進、広域防災機能の向上などを図るため、本ビジョンを策定し、市民と事業者及び行政が将来像を共有し、実現に向けて取り組んでまいりました。



令和 4（2022）年 4 月には、本市誕生の象徴であり、市の中心に位置するさいたま新都心に都市経営の拠点である本庁舎を移転整備することが決定し、首都圏を代表する大都市として、未来への更なる躍動が期待できます。

これを契機に、さいたま新都心を取り巻く様々な変化に対応し、東日本に波及効果を与えながら本市全体が更なる発展を遂げるため、本ビジョンを改定することといたしました。

今後も、本ビジョンの推進にあたりましては、市民、事業者、まちづくり組織など様々な皆様と共にまちづくりに取り組んでいくことが必要不可欠です。より一層のご協力とご支援をお願いいたします。

結びに、意見交換会、ワークショップ、オープンハウスなどを通じて貴重なご意見やご提案をいただき、本ビジョンの改定に関わっていただいた多くの皆様、多大なるご尽力をいただきました有識者やまちづくり組織の皆様に心から感謝を申し上げます。

令和 6 年 3 月

さいたま市長 清水 勇人

目次

第1章	さいたま新都心将来ビジョンについて	1
1.	改定の目的	2
2.	ビジョンの目標年次	3
3.	ビジョンの位置づけ	3
4.	さいたま新都心の位置づけ	4
5.	ビジョンの対象区域	6
第2章	さいたま新都心を取り巻く状況	7
1.	まちの成り立ち	8
2.	まちを取り巻く状況と課題	12
2-1	まちびらき当初の計画目標と残された課題	12
2-2	現在のまちの価値と魅力、課題	14
2-3	本市の政策課題	19
2-4	今後の社会情勢の変化を踏まえた課題	22
第3章	さいたま新都心が今後果たすべき役割	25
1.	さいたま新都心が今後果たすべき役割	26
2.	まとめ	28
第4章	目指すまちの将来像	29
第5章	まちづくりの展開	33
1.	目標達成に向けたまちづくりの戦略	34
2.	まちづくりの施策と取組	35
3.	国と連携したさいたま新都心での広域のまちづくりについて	49
第6章	まちづくりの進め方	51
1.	まちづくりの主体と役割	52
2.	まちづくり組織の主役となるエリアマネジメント組織	55
3.	エリアマネジメント組織の成長に向けた協働の推進	58
4.	先導プロジェクトの推進	60
5.	進捗管理	70
資料編		71
用語解説		81

■ 本ビジョンにおける地区の名称について

- ・さいたま新都心：まちの名称
- ・さいたま新都心地区：さいたま新都心土地区画整理事業区域及び北袋町一丁目地区土地区画整理事業区域